

道徳教育方法研究

第 21 号

2015

I. 研究論文

1. 中華人民共和国の道徳教科書における戦争と平和

蒲池 文恵
上藪 恒太郎

2. 郷土資料の効果に関する研究

— 「ふくしま道徳教育資料集」に係る児童生徒の感想の分析を通して—

白木 みどり
大内 克之
阿部 洋己
渡邊 真魚

3. 道徳の「時間」特設に関する研究—経財界等の教育要求を中心に—

高橋 潤子

4. 道徳教育における話し合い活動の可能性と課題

— ハーバーマス受容、ニューカマー、メディア教育の関連から—

時津 啓

5. 中国の小学校における道徳教育の評価方法の変容

— 2001 年の基礎教育課程改革の転換期に着目して—

那 楽

6. 「特別の教科 道徳」における「生命」、「自然」、「崇高なもの」

中橋 和昭

7. 道徳科における評価に向けての一考察

— 「ねらいに即した観点による評価」の試み—

萩野 奈幹

II. 実践研究報告

1. 「ねらいを明確に」した道徳授業

～同学年・同一内容項目・異なる資料での比較を通して～

中山 真樹

III. シンポジウム 「特別の教科」としての道徳を考える

1. シンポジストの資料

(1) 「特別の教科 道徳」に向けて大切にしたいこと

植田 和也

(2) 「特別の教科」としての道徳を考える

堺 正之

(3) 道徳科の評価はこうすればできる

— 1時間で達成可能な具体的なねらいと評価文—

服部 敬一

(4) 「特別の教科」としての道徳を考える

柳沼 良太

2. シンポジウムのまとめ

上菌 恒太郎

淀澤 勝治

IV. 課題研究 学習指導要領一部改正の趣旨を生かす「特別の教科 道徳」の 具体的展開

1. 課題研究のまとめ

田沼 茂紀

2. 課題研究の資料

(1) 学習指導要領一部改正によって道徳の授業に求められるもの

福永 悠人

(2) 道徳的実践へとつながる道徳の時間づくりを目指して

尾崎 正美

(3) 誰でもできる教科化時代の中学校道徳授業

鈴木 賢一

V. 会務報告

VI. 日本道徳教育方法学会 会則

VII. 『道徳教育方法研究』投稿規定

VIII. 欧文サマリー

編集後記